

# STAFF INTERVIEW



こんな質問をしてみました！

Q1. 入職したきっかけを教えてください。  
 Q2. 実際に働いてみて良かった点は何ですか。  
 Q3. 当院ではどのような経験が積めますか。  
 Q4. 自身の目標や課題は何ですか。  
 Q5. 職場での人間関係はどうですか。  
 Q6. 休日の過ごし方を教えてください。



T.O.さん B5(脳神経外科・脳神経内科・泌尿器科): 9年目

- A1. インターンシップの記憶がとにかく鮮明に残るほど、スタッフの方々が「かっこよくこんな風にいたい」と思い、入職を希望しました。  
 A2. 院内研修が充実している点です。多様なスペシャリストが在籍しており、実践的で専門的なことを学べます。  
 A3. 昨年、院内主催の特定行為研修を修了し、安全に特定行為を行うことができるよう努力しています。今後も色々な分野に興味を持ち続け、ジェネラリストとして患者さんの近くに寄り添っていくことが目標です。  
 A4. 忙しくてもすぐに相談できる雰囲気があり、活気がある職場環境です。  
 A5. 家族でドライブやショッピングモールに行くことが多いです。  
 A6. 週休2日制。

M.N.さん A4(呼吸器内科・血液内科): 1年目

- A1. 先輩や先生方から「雰囲気がとってもいいよ」と聞いたことや、当院の地域に寄り添った暖かい雰囲気と研修制度の充実さに惹かれました。  
 A2. 自分の病棟はもちろん、他病棟や多職種の方にも聞きやすく、丁寧に指導していただけることです。  
 A3. 患者さんに信頼される看護師になることです。  
 A4. とてもいいと思います！常に気付けて先輩から声がかかり、病棟全体でサポートしてくれています。また同期同士も仲が良く、お互いに励ましあい、同期との時間が自分のモチベーションになっています。  
 A5. 夜勤があり生活が不規則になることもありますが、ゆっくり休んで切り替えています。時には、帰省したり、同期や友達と一緒に遊んだり、食事に行ったりしてリフレッシュしています。



M.G.さん B1(救命救急センター): 3年目

- A1. 実習の際に、病院の雰囲気が良いと感じました。特に1年目からの教育制度が整っていて経験を積めると思いました。  
 A2. 各種の研修があり、同期と共に学びながら経験を積めます。先輩方が親身に教えてくださり、臨床での学びも深められます。  
 A3. 一年ごとに看護技術に関する研修があります。BLSやICLSの研修では急変時対応も学び、資格を取得でき、日々の業務で活用できます。  
 A4. 分野は未定ですが、いずれは認定看護師になりたいと考えています。  
 A5. 先輩ともプライベートでも食事に行く良い関係です。  
 A6. 家でのんびり韓国ドラマを見ています。友達と時間が合う日は、一緒に買い物やカフェに行きます。



## Education

### 新人看護師教育 ～あなたの不安を自信に変えるために～

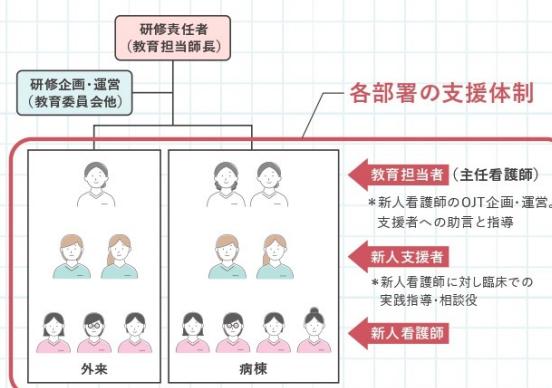
#### 配属病棟での新人支援体制

厚生労働省から出された新人看護師研修制度のガイドラインに沿った支援体制をとっています。

新人看護師は看護職全員で育成することを基本方針としています。各部署には、1年を通して新人看護師の支援及び指導を担当するプリセプターとメンターがいます。新人看護師にとって一番近い存在となり、良き相談役になります。

入職後3ヶ月間は、新人が受け持つ患者さんを支援者が一緒に担当し、ケアや処置等をティーチングで指導します。

\*新人看護師はピンクのストラップを1年間使用します。これは他職種にも認識されていますので、安心して仕事ができます。



## 新人看護師育成コース年間スケジュール

|     |   |
|-----|---|
| 4月  | 入職オリエンテーション ローテーション研修(4日間)<br>感染対策研修・医療安全対策研修・総合演習・看護技術(静脈血採血法、血糖測定、インスリン注射)・看護記録<br>フィジカルイギニゼーション・ME機器の取扱い(輸液ポンプ、シリジンポンプ)・ポートオフオリオ説明 |
| 5月  | 看護必要度 感染対策【針刺し防止】、【尿道カテーテル挿入と固定・管理】<br>医療安全【パルスオキシメータ・ECG12誘導・ベッドサイドモニター】   |
| 6月  | 摂食・嚥下ケア(口腔ケア・食事介助・経管栄養の管理手技)、糖尿病の基礎   |
| 7月  | 看護過程展開の説明 フォローアップ研修・褥瘡ケア  |
| 8月  | 受け持ち患者の看護過程展開(8月中旬～12月)、医療安全(多重心願)  |
| 9月  | BLS研修、高齢者・認知症看護   |
| 10月 | 感染対策【血流感染予防】、がん看護   |
| 11月 | 血管確保技術(講義・演習)   |
| 12月 | 患者支援センターローテーション研修(半日)<br>感染対策フォローアップ研修、酸素療法   |
| 1月  | 技能レベル3資格認定試験(IV ナース)  |
| 2月  | 新人看護師評議会(1年間のまとめと今後の課題の確認)  |

## 認定看護師の活躍！

M.W.さん 腎不全看護特定認定看護師

B3W(血液透析室): 15年目

- A1. 当初、療養型病院で勤務していましたが、高度な急性期医療に興味を持ち始め学びたいと思うようになりました。中途採用の募集を探していたところ、雰囲気が良さうで教育体制がしっかりとしているだと思ったら入職しました。  
 A2. 中途でも教育体制が整っていて安心なく溶け込めました。  
 A3. 高度な急性期看護から慢性期疾患看護まで幅広い経験を積むことが可能です。専門看護師・認定看護師や特定行為研修の受講でスペシャリストとして活躍への道も広げてくれます。  
 A4. 現在、腎不全看護特定認定看護師として、腎代替療法選択外来を開設し担当しています。腎不全の患者さんの気持ちに寄り添い、その人らしい生活が継続できる治療法選択のために一緒に考え支え続けています。  
 A5. 明るくアットホームな感じで風通しの良い職場です。血液透析室では、入院中の血液透析患者さんの看護だけではなく、腹膜透析の患者さんの看護も実践しています。医師や臨床工学技士など、多職種で協力しながら、安全で最良の透析が提供できるように努めています。  
 A6. 友達との食事や韓国ドラマを見たり、ホットヨガに通ったりしています。

## Data

### データで見る看護部

#### 男女比率



#### 令和5年度 看護職員満足度

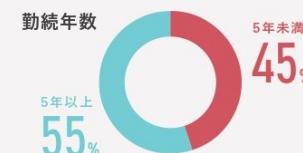
26.0 pt

前年度から5ポイント上昇

#### 年齢



#### 勤続年数



#### 看護職への自信・誇り

G1 教育機会の提供

G2 職場の人間関係・雰囲気

#### 離職率

新人 9.0% 全体 11.6%

参考 東京都 2022年度離職率(2023年調査)  
新卒: 12.7% 正規雇用: 15.5%

## 看護部自慢のフィジカルイギニゼーションの研修場面

